

廿日市市生涯学習推進方針策定に関する 職員研修会 ニュースレター vol.1

本市では平成元年に生涯学習推進構想を策定し、市長部局、教育委員会、関係団体を含めた生涯学習推進本部を設置し、市全体で生涯学習のまちづくりを進めてきました。中でも公民館は、生涯学習の中心的な場として、市民の学習や地域活動を支え、地域のまちづくりの拠点として市民センターに転換した現在も、生涯学習の中核を担っています。

今回の生涯学習推進の方向性を示す方針策定の目的は、生涯学習や社会教育の機能が市役所全体で共有され、社会基盤として機能するように、市の政策的な位置づけを明確にすることです。策定においては、方針及び計画をもとに現場で実際に実践する職員、市民の皆さんと一緒に考え、つくりあげていく過程を大事にしていきます。



第1回 職員研修会

日時：令和5年9月26日(火) 9時30分～12時
場所：山崎本社みんなのあいプラザ多目的ホール
参加者：45名（職員38名・社会教育委員7名）

第1回職員研修会は、ゲストとしてお招きした社会教育の実践者・小田圭介さん（裾野市東地区おやじの会）の話題提供からスタート。

「何にもしない合宿」（月に1度、100人規模のお泊り会）の活動紹介から、8年間継続開催してきた地域で今起きていることなど、「社会教育による地域づくりの土台づくり」の実例を熱く語っていただきました。

後半は、檜谷邦茂さん（一般社団法人 小さな拠点ネットワーク研究所）と岩本佳子さん（生涯学習課職員）が加わり、みなさんがSlidoに書き込んだ質問や感想を交えてトークセッションを行い、小田さんの話をさらに深めました。



**社会教育とは、
人と人が良好な関係で
つながった状態を
創り出すこと**



あいさつの手前に「知り合う」がある
名前と名前呼び合える関係をどう日常化するか
地域が教育力を発揮するために必要なこと
人と人が良好な関係でつながった状態を創り出す

社会教育はインフラ
＝生活する上で不可欠な社会基盤

花を咲かせるのではなく土壌を作る

「やりたい」を実現させるための仕組み
…言い出しっぺ実行委員長方式

担い手不足は人の不足が要因ではなく
つながりの不足が要因

地域が教育力を発揮する土壌 *小田さんの言葉より

生涯学習推進の基本方針で大事にしたいこと・今日の話から大事だと思ったこと *Slido書き込みより

知り合う機会をつくる、仕掛けをやっていきたい/子どもたちが大きくなった時に、選択してもらえる地域にしていきたいです！/社会教育＝インフラ 話を聞き終えてしっかりきました！/まずは職員が地域に出ていく事は大事/心地よい距離感を保てる関係が地域にあるとありがたいです/日常に溶け込ませていく、という意識を大切にしたい/無理して事業をするより、まずは自分が配属された地域の人と仲良くなること。いろんな場所に出て行って話をすれば、自ずとその地域の問題もわかると思う。さらに、行政なので様々なジャンルの施策や計画を見て当てはめたら確認が得られるのでは？/この研修はもっと広範囲の部署が参加すべき。市民と携わってない部署なんてないのだから。/人と人とのつながりが大事。そのためには多様な場づくりが大事。やりたいことを思いついた人が、やりはじめやすいプラットフォームがあったらよい。やりたい人を応援するしくみづくり。/市民センターを出会いの場にして、名前を呼びあえる関係性をつくることから始めましょう！/スポーツを核にしても社会教育の基盤はつくれるなと思いました/「社会教育」と構えなくても、人と人がつながる機会をつくっていければいいのですね！/負担感がない、いいだしっぺ実行委員会方式/どの分野でも地域共生が大切ということを再認識しました/「やりたいこと」をやるためには時間も必要ですね。活動するための時間作りが難しいのがネックです。/生涯学習として基本方針の策定が必要なのか。これはもう市の方針として作るべきなのでは。/今年度地区の役員をしています。地域が過疎地域という括りでは一緒ですが、昔から住む年寄り）と団塊世代が住む団地に分かれており、活性化の事業を提案されても、会場に行けない年寄りは地域に求めているのは違うという難しさがあります。事業ありきの話を進められていますが、地域により課題が違うので、そこにも着目した計画にしてほしい。/子どもは体験も大事だが、その時に会って憧れた大人みたいになりたいのだと思います。楽しく緩くやっってる活動の言い出しっぺは憧れの的に、なっていると思います。/小田さん、檜谷さん。廿日市市に移住しませんか（笑）/何にもない合宿に関わった青少年が大人になり地域社会に貢献していると聞き、とても素晴らしいなと思いました！/8年間は、早いは、つくづく思いました。地域活動する方を今から育てる必要性を感じました。